

《 2022 年度 施設関係者評価 分析 》

学校法人 宮重学園 新作やはた幼稚園 2023 年 3 月

* 全保護者 202 家族を対象に任意でアンケートを実施。回答は 128 家族からいただいた。

得点を合計した平均値を関係者評価値とする。(平均値：小数点以下も含む)

【保護者評価】

目標	説明責任	人権尊重	情報保護	地域貢献	苦情対応	保険 コロナ対策
4.1	4.0	4.1	4.5	4.2	4.0	4.2
安全	運営	環境美化	保育室	給食	食育	
4.3	4.5	4.8	4.4	3.7	4.3	

【自己評価】

目標	説明責任	人権尊重	情報保護	地域貢献	苦情対応	保険 コロナ対策
4.0	4.3	4.1	4.5	4.2	4.2	4.4
安全	運営	環境美化	保育室	給食	食育	
4.0	4.4	4.6	4.0	4.5	4.4	

《 概要 》

- ・ 自己評価が例年よりも高い。職員が意識を高く持ちながらお仕事をされていると考えられる。
- ・ 一方で、【説明責任】【苦情対応】【保険・コロナ対策】【給食】【食育】の多くの項目で、自己評価を保護者評価が下回っている。また、【給食】は保護者評価の平均評価値が 4 未満になっていた。
- ・ 【情報保護】【環境美化】に関しては、自己評価、保護者評価共に 4.5 以上と高い評価であった。

○評価の高かった項目

・【情報保護】

数年前から ICT 化を進め、連絡網を廃止しアプリによる情報伝達を行っている。お子さんやご家族の情報の保護は、園として重要なことと受け止めている。今後も引き続き徹底して取り組んでいきたい。

・【環境美化】

お子さんたちが過ごす、園の環境を清潔に保つことは大切だと考える。職員も意識を高く持ち、その姿勢が保護者の方にも伝わっているように思う。今後も引き続き徹底して取り組んでいきたい。

○評価の低かった項目

・【説明責任】

保育中の園児のケガや喧嘩などのトラブルが起きた時に、電話や対面での説明は、担任が行い説明させていただいている。一方で、預かり保育では、対応した先生により保護者の方にお渡しするお手紙の内容や項目が異なることがあった。保護者の方にお渡しする専用の伝言用紙を作成し、職員全員で使用することで、お伝えする項目に不足がないようにしていく。

・【苦情対応】

苦情に関しての、保護者の方への周知は現在には行っていない。今後については検討することとする。

近隣の方へ、園行事の前などには説明に伺うなど、事前の準備に力を入れている。

今後も苦情が入らないよう、運営と準備を行っていく。

・【保険・コロナ対策】

おもちゃなどの毎日の除菌、お子さんの触れたものの毎日の除菌（ものによっては都度の除菌）、食事やおやつ前の手洗い等の徹底と机の除菌園入口へのアルコールの設置、バスの座席の除菌、お子さんの共有タオルやコップなどの廃止、トイレの次亜塩素酸空気清浄機の稼働、24時間換気装置の稼働、大人数での園行事は学年ごとに分けて行うなどを行っている。コロナの状況を考慮しながら、園児の健康を第一に保育を行っていく。

・【給食】

給食は、外部搬入の給食を提供している。現在、園としては毎月のメニュー表の公開、アレルギー対応、全園児給食の火・木曜日に給食の展示、クリスマスには特別メニューの提供、希望者には最大週5日の提供を行っている。結果を受け止め、園として出来ることを引き続き考えていきたい。

・【食育】

新型コロナウイルスを考慮しながら、食育を再開した。賛否があったかと思うが、お子さんの成長にはかせない保育のひとつと考え、今後も衛生面に気をつけながら充実させていきたい。